



製作・著作 かがしま県民大学中央センター

TEL 099-221-6604  
FAX 099-221-6640

〒892-0816 鹿児島市山下町14-50  
http://www.kagoshima-pac.jp/functions/central\_center-2-2/

## 「新型コロナウイルス」の新しい生活様式における学習機会の提供

### 生涯学習 県民大学講座

「生涯学習県民大学講座」は、地域課題の解決に向けた一助となるよう、市町村と連携して各分野の見識豊かな専門家を講師に迎えて実施している事業です。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、やむを得ず中止や延期となる状況もありますが、「人生100年時代」における様々なニーズや「Newコロナ」の新しい生活様式に対応した学習機会の提供のために、これからも更に内容を充実させてまいります。

#### ◆10/9(土) 薩摩川内市中央公民館

##### ◇(講座1)

子どもたちの生きる力が育つ体験活動  
仲間との成功体験から生まれるもの

##### ◇(講座2)

SDGsから考える私たちの地域の未来  
明日一歩を踏み出すために

鹿児島大学共通教育センター  
准教授 福満博隆 氏



#### ◆10/17(日) かがしま県民大学交流センター

##### ◇議論を描いて促す「グラフィックレコーディング」をやってみよう!

##### On Line アラワズ代表 関 美穂子 氏

グラフィックレコーディング(以下「グラレコ」)とは、話の内容をその場で視覚化する技術です。話の流れや要点を見える形で共有することで、話をまとめる手助けになります。参加者はグラレコの概要を学び、実際にグラレコの演習も行いました。画面越しでしたが、演習内容を接写することによって、オンライでも楽しい講座となりました。

#### ◆10/24(日) 知名町フローラル館

##### ◇(講座1)

思春期のこころとコミュニケーション  
志学館大学 助教 前野明子 氏

##### ◇(講座2)

これからのエコライフを考える  
第一工業大学(現第一工科大学)  
元教授 石本 弘治 氏

##### On Line

ワークショップを取り入れた講座1は講師の前野先生に会場にお越しいただいたの対面形式、講義中心の講座2は県外の講師の石本先生と会場をつないでのオンライン形式で実施しました。講座1では思春期の子どもの心の理解からどのように接していけばよいかまで分かりやすく、講義いただきました。講座2ではグラフや表等で現在の環境問題を理解することも同時に、高い課題意識を持って取り組むことの大切さを学びました。



グラフィックレコーディング演習



講座2



講座1

## かがしま青年塾

「かがしま青年塾」は、これからの鹿児島を担う青年層を対象として、各界で活躍する経営者やリーダー等との交流や現地での研修等を行い、次世代ががしまの地域を支えるリーダーを育成する事業です。

#### ◆9/25(日) 特別講演「ワークショップ」

演題 「鹿児島文化で繋がる  
本格焼酎のすべて」

講師 軸屋酒造株式会社  
代表取締役社長 軸屋麻衣子 氏

##### On Line

今回は、Web会議システムを活用し、本センターと自宅等で参加する塾生を結んだオンライン研修を実施しました。杜氏でもある軸屋氏は、鹿児島の特産品である本格焼酎の魅力や地場産業としての焼酎づくりの課題とその打開策を示しながら、県民が郷土の文化を守り、活用・発信していくことの大切さについて話されました。



講演後のワークショップ

では、塾生を5つのグループ(ブレイクアウトルーム)に分けて、オンライン上で意見交換を行い、「地域の魅力を発信するためには、まず地域の魅力を知ること、探すこと、再発見することが大切だと感じた。」などの感想が聞かれました。

## 令和4年度 生涯学習ふれあい展示 参加団体募集中!

生涯学習に関する活動をしている団体等が対象です。詳細は、本紙表題の「二次元バーコード」から本センターのホームページに入り、「ふれあい展示 募集要項」等で御確認ください。

展示会場  
かがしま県民交流センター  
6階くギャラリー第1

開催期間 [令和4年]  
第1回 6月10日(金)~19日(日)  
第2回 10月14日(金)~23日(日)

申込期限  
令和3年11月26日(金)  
<当日17時必着>



中園久太郎商店



カマタ農園

◆10/24(日) 現地研修(南薩方面)  
講師 中園 大喜 氏  
(直売所かしもん市場久太郎 店長)  
講師 鎌田 嗣海 氏 (代表取締役)  
講師 カマタ農園(指宿市山川)  
今回の現地研修は、高いポテンシャルを秘めた県内企業に学ぶため、指宿市にある2つの事業所を視察しました。中園久太郎商店は、地元で採れる新鮮野菜を使い、美味しい漬物づくり力を入れていく企業です。中園店長は、「伝統を活かしながら時代のニーズにあった新しい商品開発にも挑戦していきたい。」と話されました。  
カマタ農園は、耕作放棄地を自ら開墾し、安心・安全で糖度の高い野菜づくりに取り組み企業です。鎌田代表取締役は、「他業種の人も協力しながらこれからは地元の人にも美味しいものを届けたら。」と話されました。  
塾生からは、「鹿児島県にも県外に通じる技術やノウハウを持った魅力的な会社があると感じた。」「実際に現地に行ってお話を聞くことで様々なことを吸収できた。」などの感想が聞かれました。